

大分大学経済学部 田舎で輝き隊！ 農山村未来創造室 広報誌

第3号

平成25年10月5日

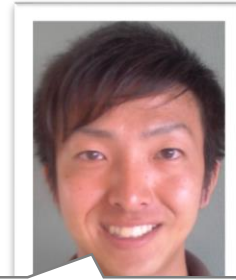
発行：深見地区まちづくり協議会
事務局：宇佐市地域交流ステーション
TEL：0978-44-4544

報告＆報告！

皆さんこんにちは！先月9月22日に行われた地区運動会「ふれあい運動会」に参加させていただきました！綱引きや地区対抗リレーにも出場させていただきました！ありがとうございます！誘っていただいた方、私とおしゃべりしてくださった方ありがとうございます！

今回は前回述べたように七タぶどうプロジェクトの詳細について報告します！

そして顔を覚えて頂くために顔写真は引き続き載せておきます！



こんな顔をしています。
見かけたら気軽に声をかけてください。

七タぶどうプロジェクトって何？

七タぶどうプロジェクトとは、宇佐市安心院町特産のブドウを介して、東日本大震災被災地と安心院町の子どもたちをつなぐ交流事業で、深見地区まちづくり協議会が中心となって活動を行っています。

交流を行っているのは、宮城県多賀城市八幡保育所としろばと保育園で、一昨年、昨年と続き今年度で3回目となります。

しろばと保育園の園児や、八幡保育所の児童がブドウに掛ける袋にイラスト等を描き、自らの名前とイラストが描かれたブドウを八幡保育所に届けるという事業です。

3泊6日？のハードスケジュール！

今回の旅は宮城県多賀城市にブドウを届けるだけではありません！

移動はすべて自動車で、道中に日本各地の先進事例を訪問し、今後まちづくりの参考になる情報も集めてきました！

スケジュールはなんと3泊6日！山口県を夜9時に出発し、移動中目を覚ますと山梨県なんてことも・・・ベッド・畳で寝たのは3回のみです！

今回視察に行った地域は8つです。すべてを詳細に紹介することはできないので、興味のある方はホームページ「田舎で輝き隊！」をご覧ください。まちづくり協議会にご一報いただければ資料を用意いたします。

今回のメンバーは地元の方が6名、大学関係者が6名の計12名です。

視察を行った都道府県は

7つで、山口県、山梨県、東京都、宮城県、京都府、兵庫県、岡山県です。

その他立ち寄った、または宿泊した県は福島県、福井県、広島県です。



裏面へ続きます！

この日のために登所した児童も！

八幡保育所では、たくさん子ども達が歌とブドウの飾り付けで歓迎してくれました。中には、当初保育所に来る予定ではなかったが、この日のために来てくれた児童もいました。

長距離移動で若干疲れの色が見えていたメンバーも、児童の笑顔に元気をもらいました！



八幡保育所児童による合唱



ブドウが児童に届いた瞬間



しろばと保育園児が作成したDVDの鑑賞



この笑顔に元気をもらいました！

先進事例報告

今回訪問した8ヶ所の先進事例の中の1つに、兵庫県丹波市の佐治スタジオという場所がありました。佐治スタジオでは地元である丹波市と関西大学が協定を結び、古民家を改装して学生が地域と関り続ける21世紀の新しい定住の形をテーマに様々な活動を行っていました。

今私たちが行っている活動とは少し違いますが、同じように地域と学生をつなぐ活動を2007年から行っており、多くのことを学ばせていただきました。今後この経験を活かしていけるよう頑張りたいと思います。

その他にも、地元の小・中学生にいかにして郷土愛を持ってもらうか工夫を凝らしている団体や、廃校を宿泊施設に改装し、夏休みは予約で予定が埋まっている地区への視察など多くの刺激を受けた旅でした。



山口県 このお店は近々買い物弱者のための移動販売を始めるとのこと



山梨県 この地域は地域住民が開催できるときだけ縁側でカフェを開き、漬物やお茶などを観光客等に提供している



宮城県 なんでもやという店名どおり地域の方が望むものを揃えようと工夫している。車も売っていて、店の運営を地元の方3人で行っている

カフェ準備中！

12月7日オープンに向けて現在準備中です。部屋のデザインに竹を使用しようと考えています。学生にひもの結び方を教えてくださる地元の方や、鉈の使い方を教えてくださる方を探しています。お願いすることがあるかもしれませんが、その時はよろしくお願いいたします。

お詫びと報告

皆さんこんにちは！前回10月5日分の広報誌を、私の手違いで皆さんの元へ発行できなかったため、今回は2回分になりました。申し訳ありません。

台風もさほど大きな被害もなく過ぎ去り、朝と夜は肌寒くなってきました。安心院の冬は寒いと教わっていますが、南国育ちの私は冬を乗り越えることが出来るか心配です。
くどいようですが、今回も写真を載せておきます。



こんな顔をしています。
見かけたら気軽に声をかけてください。

カフェ進捗状況

12月7日オープンに向けカフェの準備を行っています。現在教室の様子はさほど変わってはいませんが、竹細工や、竹芸を用いて教室を飾っていく予定です。今後お世話になることがあるかも知れませんがよろしく願っています。

当日、たくさんの方にカフェを見ていただくためにちょっとしたイベントを開催したいと考えています。また次号で報告いたします。

地域コミュニティ研修会

10月11日に交流ステーションで、地域コミュニティ研修会が開かれました。

講師には、明治大学農学部食料環境政策学科教授の小田切徳美氏を招き、農山村の地域づくりについて学びました。

研修会は2時間行われ、うち1時間は質疑応答にあてられました。参加した方々もより有意義な研修会になったことと思います。

11月8日(金)に19時から宇佐市地域交流ステーションにて第2回地域コミュニティ研修会が行われます。講師には、徳島県上山町のNPO法人グリーンバレー理事長の、大南信也氏をお迎えし開催する予定です。
ぜひ皆さんの参加をお待ちしております。

組織運営とコミュニアイ・リンクセンター



小田切徳美氏 明治大学農学部教授



講演会には関係者を含め100名ほどの参加者が集まった



質疑応答の様子

耕作放棄地解消放牧モデル事業

10月19～20日にかけて、村部地区で耕作放棄地解消モデル事業が行われます。同事業は今年に入って2回目、前回は6月上旬に行われました。

本事業は耕作放棄地が多く存在する中山間地域において、地域や畜産農家が継続して管理していきけるように牛の放牧とボラティアによる耕作放棄地の解消および防止を連携して行い、良好な景観の形成と畜産業の振興に資することを目的としています。

前回本事業を行った際に、福岡のボラティアの方、大分大学の学生、別府大学の学生を交えた交流会を行いました。今回は当日交流ステーション横のお宮で神樂が行われるため、祭りにも参加したいと考えております。



前回の放牧事業の作業風景



放牧牛と別府大学生

20日には交流イベントも

10月20日は放牧事業にきてくれた学生と地元の方の交流イベントも行います。

地元の方に教わりながらのだんご汁作りや、安心院で採れた4種類のお米の食べ比べなどを行う予定です。

安心院のお米は美味しいので、4種類の食べ比べは個人的にとっても楽しみです。当日晴れるのを願うのみです。

今回協力していただくのは大和地区の老人会の方々ですが、このようにして定期的に地元の方々に学生が参加することが今後あると思います。その時はどうぞよろしくお願いいたします。

初稲刈り終わりました！

私事ではありますが、稲刈りを無事終えることが出来ました！実家の種子島でもお米は作ってましたが、手伝いをする程度でした。今回は地元の方に田んぼを貸していただき、様々な方にお世話にはなりましたが1人でお米を作ることが出来ました。

自ら作ったお米はまだ食べていませんが、きつと特別な忘れることのない味になると思います。お世話になった方々、ありがとうございました！

次号ではイベントの様子や、秋祭りの様子を報告したいと思います。では！

